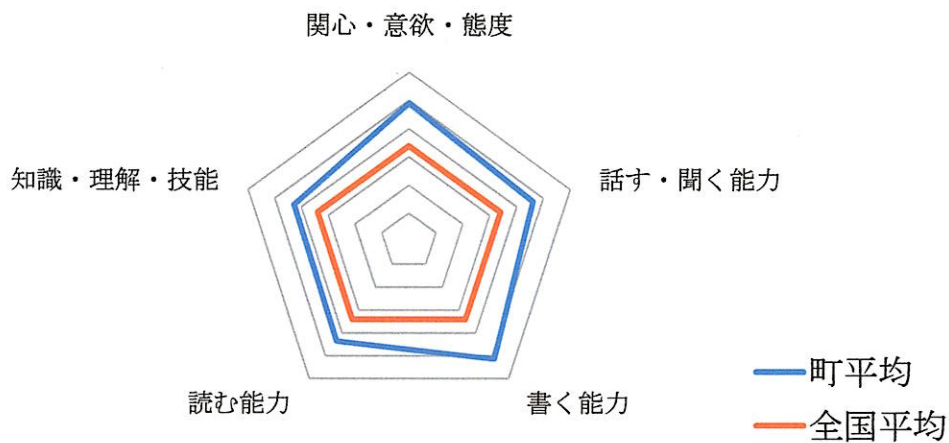
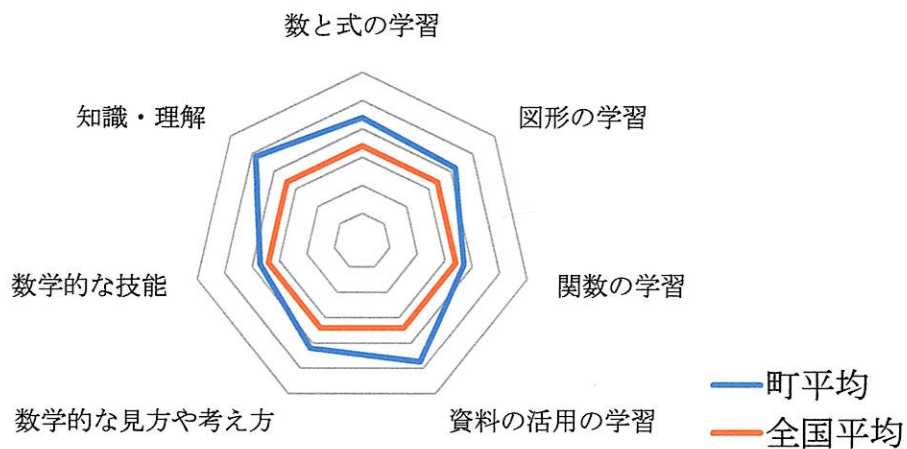


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

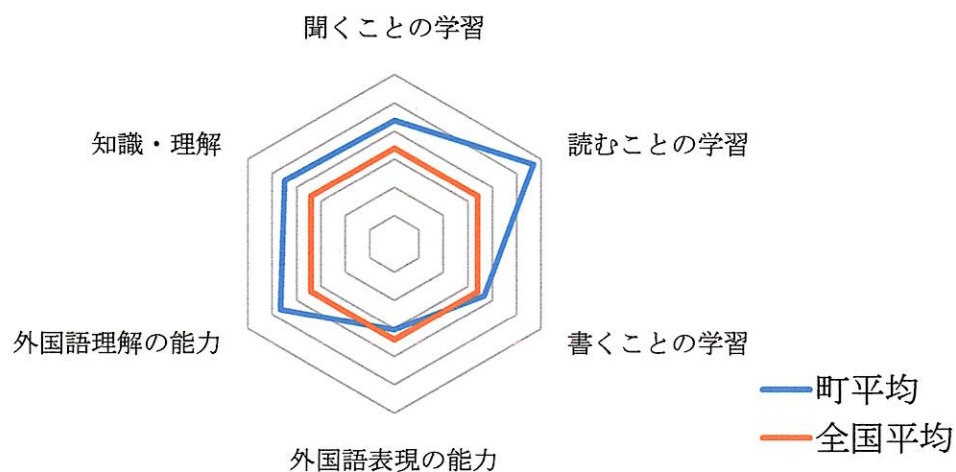
【国語】



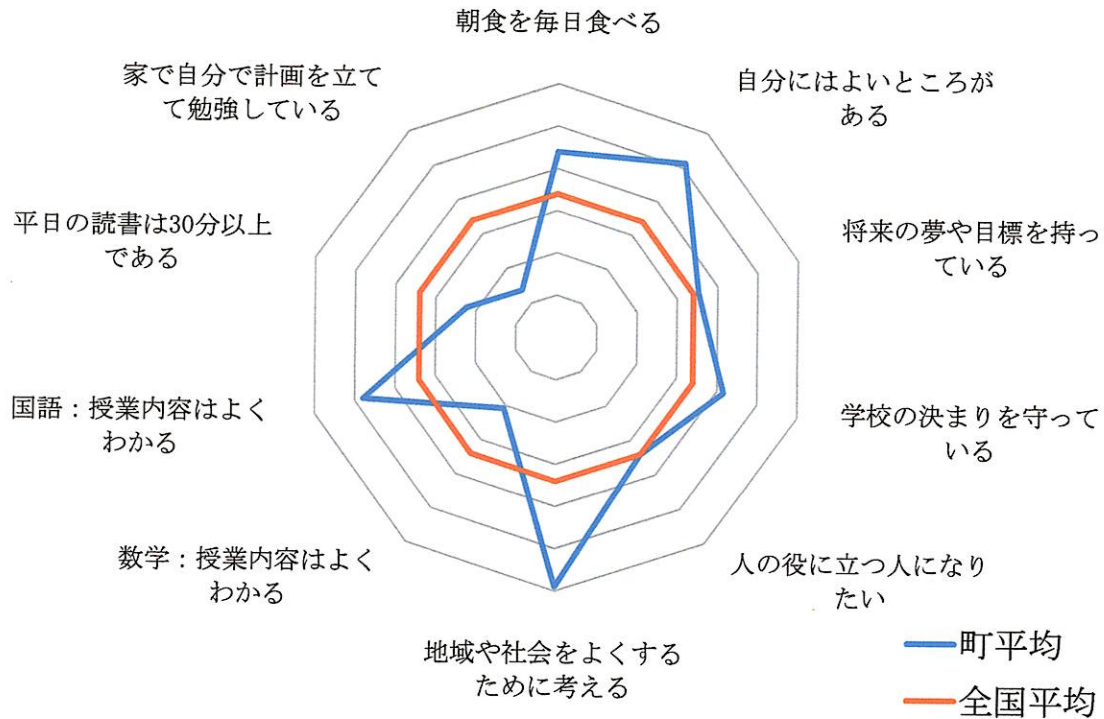
【数学】



【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 分析

教科に関する調査では、国語、数学、英語の多くの項目が全国平均を大きく上回っており、結果はきわめて良好である。特に英語では、「読むことの学習」の項目が全国平均を大きく上回っている。今後も、更なる学力の定着と向上に向けて、生徒一人一人の実態に応じたきめ細やかな指導に取り組むとともに、今年度より「話すこと」調査が実施されたため、ALT等を活用した、即興での英会話等の訓練も望まれる。

生徒質問紙では、「自分にはよいところがある」、「地域や社会をよくするために考える」の各項目が全国平均を大きく上回っている。「数学の内容はよくわかる」、「平日の読書時間は30分以上である」、「家で自分で計画を立てて勉強している」の各項目では全国平均を下回っており、小学校同様に改善が望まれる。